

わかりやすい予算書

ことしの予算

令和3年度版

亀山市

令和3年度予算総額

355億9,870万円

コロナ克服・快活予算

令和3年度当初予算は、第2次亀山市総合計画前期基本計画の最終年度として、各事業を着実に推進するため、重点的な予算配分を行いました。

新型コロナウイルス感染症対応として、ワクチン接種に係る経費をはじめ、コロナに負けない身体づくりや感染症対策の充実を図るための予算を計上するとともに、経済対策については適宜速やかに必要な予算対応を図っていきます。

また、障がい者サービスの拡充等に対する経費など、市民サービスの提供に必要な予算を確保し、継続的な事業として、亀山駅周辺整備事業及び図書館整備事業を計上するとともに、JR加太駅舎改修事業や国民体育大会開催事業に係る経費を計上しました。

第2次総合計画の積極的な展開を図るため、第3次行財政改革大綱の推進とDX（デジタル変革）やSDGsへの取り組みなど、スマート自治体として効率的・効果的な業務の確立と質の高い市民サービスの提供に努めます。

予算 総額 355億9,870万円 (前年度比 3.5%増)	一般会計 総額 230億9,300万円 (前年度比6.0%増)
	特別会計 総額 59億4,440万円 (前年度比3.7%減)
	企業会計 総額 65億6,130万円 (前年度比2.1%増)

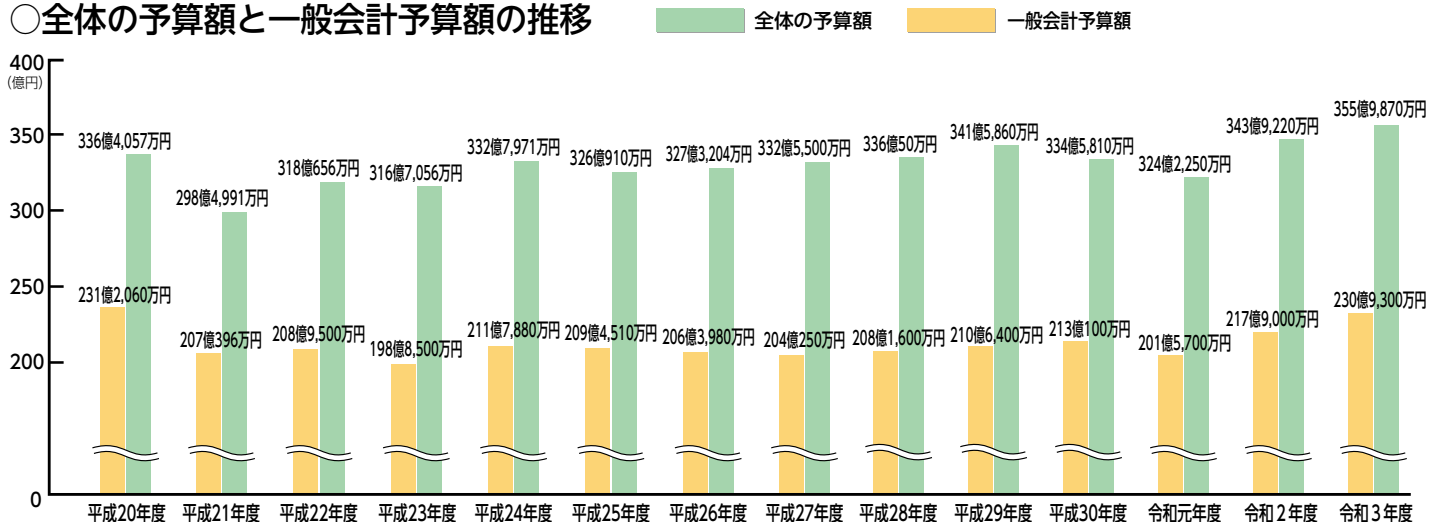
特別会計とは、特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

- ① 国民健康保険事業
44億 890万円 (前年度比 4.8%減)
- ② 後期高齢者医療事業
10億4,010万円 (前年度比 1.1%減)
- ③ 農業集落排水事業
4億9,540万円 (前年度比 0.8%増)

企業会計とは、民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

- ① 水道事業
18億3,320万円 (前年度比 0.4%増)
- ② 工業用水道事業
9,910万円 (前年度比10.6%減)
- ③ 公共下水道事業
25億2,580万円 (前年度比 3.6%増)
- ④ 病院事業
21億 320万円 (前年度比 2.4%増)

○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。

過去2番目に大きな規模

総額

230億9,300万円

歳入

市税 100億1,840万円

市民税や固定資産税など

繰入金 9億6,468万円

貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 4億932万円

雑収入など

繰越金 1億円

前年度からの繰越金

その他 6億262万円

保育料や使用料など

* **自主財源**

市が自主的に収入できる財源

国庫支出金 36億9,739万円

国からの補助金など

市債 26億8,660万円

公共事業の財源とするために借入れるお金など

地方交付税 14億5,900万円

財力に応じて国から交付されるお金

県支出金 14億5,449万円

県からの補助金など

地方消費税交付金 11億円

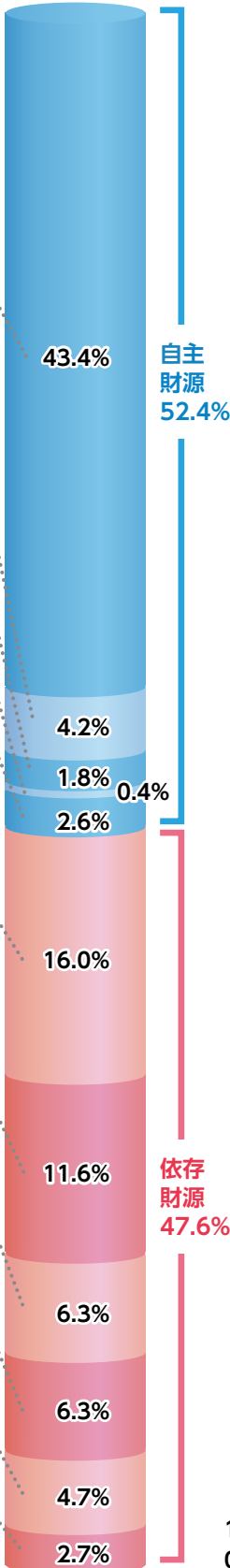
消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

その他 6億50万円

地方譲与税など

* **依存財源**

国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入



歳出

民生費 72億5,537万円

障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

土木費 34億660万円

道路、河川、公園などの整備に

教育費 30億2,029万円

学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに

衛生費 26億2,181万円

健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

総務費 22億7,575万円

庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

公債費 20億6,693万円

借りたお金(市債)の返済に

消防費 8億4,656万円

消防や火災予防などに

農林水産業費 8億3,454万円

農業、林業の振興などに

商工費 4億1,120万円

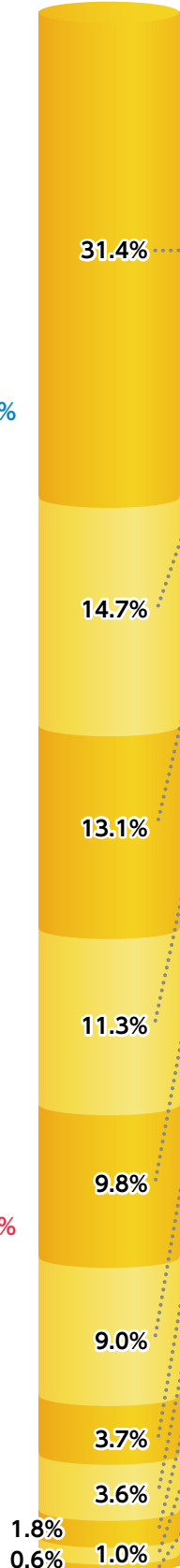
商工業の振興などに

議会費 2億3,135万円

議会運営などに

その他 1億2,260万円

基金積立金などに



新型コロナウイルス感染症 総合対策パッケージ

新規事業
・
主な事業



免疫力維持プログラムの実施 (健康づくり事業)

予算額 606万円

免疫力の維持に向け、「健康体操」を市内に浸透させるとともに、もち麦やお茶等の機能性農産物を組み合わせた「機能性弁当」を活用し、免疫力を維持するプログラムを実施します。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316



糖尿病性腎症の重症化予防 (老人福祉一般事業)

予算額 30万円

後期高齢者（令和3年度中に75歳に到達する人）を対象とした糖尿病の重症化予防を行い、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクを低減します。

問 生活文化部市民課
☎ 84-5005



保育室等の抗菌化対策 (保育所費・一般管理費)

予算額 3,300万円

市内保育所や認定こども園等において、0歳から2歳の低年齢児が使用する保育室等の抗菌化を行い、必要な保育を安全に提供できる環境づくりを進めます。

問 健康福祉部子ども未来課
☎ 84-3315



市民へのワクチン接種（予防衛生事業）

予算額 **2億4,376万円**

新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るため、市民へのワクチン接種を進めます。

問 健康福祉部長寿健康課 ☎ 98-5565



発熱外来診察室の新設 工事(病院事業会計)

予算額 **3,300万円**

医療センター敷地内に、感染症の診察室を兼ねた発熱外来診察室を新たに建設します。

問 地域医療部病院総務課
☎ 83-0990



農業経営収入保険制度の 支援対策（農業振興事業）

予算額 **100万円**

新型コロナウイルスや自然災害等による減収など、さまざまリスクから農業者を守る「収入保険制度」への加入を支援します。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5082



就学援助家庭等へのオン ライン学習支援(小・中学校費)

予算額 **170万円**

生活保護・就学援助家庭の令和3年小学校1年生や転入生を対象に、オンライン学習環境を整備するため、タブレット端末購入費を給付します。

問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5077

魅力的な拠点の形成・

新規事業 ・ 主な事業



住宅取得支援事業

予算額 600万円

移住・定住促進と市街地の活性化を図るため、居住誘導区域内における戸建住宅の取得に対し、補助金を交付します。また、子育て世帯に対しては、補助金を加算して交付します。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5039



地域生活交通再編事業

予算額 1億3,570万円

自立した移動手段を持たない人などの公共交通アクセスを確保するため、バスや乗合タクシーを運行します。乗合タクシーについては、引き続き無料体験乗車券を配布するとともに、特定目的地停留所を拡充します。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049



工業用地への水運用調査 (企業誘致推進事業)

予算額 328万円

今後の工業用地への水の安定供給に関する調査を実施し、新たな産業団地の開発に向けた検討を進めます。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049

都市活力の向上



亀山駅周辺整備事業

予算額 15億6,300万円

市の玄関口である亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化に向け、再開発組合が行う施設建築物や周辺の公共施設の整備工事の支援等を実施します。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5099

図書館整備事業

予算額 6億250万円

令和5年の新図書館開館に向け、着実な事業進捗を図るとともに、フォーラム等を開催し、開館に向けての機運を高めます。

問 教育委員会事務局生涯学習課
☎ 84-5057



地域ブランド創出事業 (商工業振興事業)

予算額 200万円

市独自の特産品のブランド認定制度を構築し、地域全体の価値を提供できる産品を市内外の人々に魅力的に発信することで、生産者の生産意欲や販売意欲を高め、産業振興と地域の活性化を図ります。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049



創業等支援事業

予算額 564万円

亀山商工会議所と連携し、創業セミナーの開催や空き店舗活用支援、創業段階における資金繰り支援により、創業を志す若者や女性を応援し、にぎわいのある商業地域の形成を進めます。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049



JR加太駅舎改修事業

予算額 3,855万円

西日本旅客鉄道(株)から無償譲渡を受けた「JR加太駅舎」を改修し、鉄道利用者の利便性向上をはじめ、歴史観光資源や地域のにぎわい交流・情報発信の場としての活用を進めます。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049



国民体育大会開催事業

予算額 **1億 1,717万円**

三重とこわか国体において本市で開催される軟式野球競技とウエイトリフティング競技を関係団体や市民と連携し着実に行うとともに、国体開催を通じて市民のスポーツへの関心を高めます。

問 生活文化部文化スポーツ課 ☎ 96-1225

軟式野球競技とウエイトリフティング競技が
亀山市で開催されます！



西野公園改修事業 (公園施設)

予算額 **3,200万円**

三重とこわか国体の会場となる西野公園において、外周柵や中央広場等の改修を行い、国体会場の環境整備と公園利用者の利便性の向上を図ります。

問 産業建設部土木課
☎ 84-5041



亀山7座トレイル整備・活用 推進事業

予算額 **400万円**

亀山7座の一つである高畑山で行われる「第68回東海高等学校総合体育大会登山競技」の開催を支援するとともに、イベント等を通じて鈴鹿川等源流域の自然のすばらしさを発信します。

問 生活文化部地域観光課
☎ 96-1215



鈴鹿関跡学術調査事業

予算額 **780万円**

「鈴鹿関跡」の国史跡指定を記念したシンポジウムを開催し、市民への周知を図ります。また、史跡指定範囲の拡大に向け、発掘調査等を継続し、鈴鹿関跡の歴史的価値を明らかにします。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1218

子育てと子どもの成長を支える 環境の充実



和田保育園保育室増設事業 **予算額 686万円**

0歳から2歳の低年齢児を中心に発生が続いている待機児童の解消を目指して、和田保育園の保育室増設に向けた設計等を行います。

問 健康福祉部子ども未来課 ☎ 84-3315



放課後児童クラブ事業

予算額 1億8,297万円

新たに開設される施設を含む23の放課後児童クラブの運営を支援し、就労等により保護者が昼間に家にいない小学生が安心して生活できる居場所の充実を図ります。

問 健康福祉部子ども未来課
☎ 96-8822



情報教育推進事業

予算額 5,150万円

GIGAスクール構想を受け、令和2年度に整備したタブレット1人1台端末などの情報教育基盤を活用し、児童・生徒の情報活用能力を育成するため、情報教育を推進します。

問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5077



子どもの居場所事業 (適応指導教室事業)

予算額 200万円

不登校児童・生徒や適応指導教室の利用が増加する中、民間施設やNPO等との連携のもと、子どもの居場所を新たに開設し、不登校児童・生徒の学習の機会を確保します。

問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5077

新規事業 ・ 主な事業

防災・減災対策の強化



消防指令業務共同運用調査事業

予算額 **184万円**

複雑・多様化する災害に対する迅速な対応や、大規模災害発生時における市域を超えた近隣消防機関との連携、消防指令業務に係るコスト縮減等の観点から、津市および鈴鹿市との共同運用に向けた基礎調査を行います。

問 消防本部消防総務課 ☎ 82-9491

新規事業 ・ 主な事業

連携・協働と行政経営



地域まちづくり協議会支援事業

予算額 **3,120万円**

地域予算の交付による財政的支援やアドバイザー派遣等の人的支援、担い手発掘や地域リーダー養成のためのスキルアップ研修の開催など、地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を支援します。

問 生活文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5008

団体営ため池等整備事業

予算額 **3,000万円**

地震等で破堤した場合、市民の生命や財産、公共施設に甚大な被害が発生する恐れがある「防災重点ため池」の耐震点検を行います。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5082

ブロック塀等撤去支援事業

予算額 **200万円**

地震災害発生時における被害の軽減等を図るため、老朽化したブロック塀の撤去に対する支援を行い、ブロック塀の安全対策を促進することで公道の安全性を高めます。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5039

新庁舎整備事業

予算額 **117万円**

施設の老朽化や狭あい化が進む本庁舎について、新庁舎整備に関する具体的な計画となる「新庁舎整備基本計画」の策定に向けて、施設の機能や建設予定地等の検討を進めます。

問 総合政策部財務課
☎ 84-5025

総合計画策定事業

予算額 **440万円**

令和3年度で第2次総合計画前期基本計画の計画期間が終了することから、引き続き基本構想の具現化を図り、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるため、後期基本計画を策定します。

問 総合政策部政策課
☎ 84-5123

リニア中央新幹線整備促進事業 予算額 1,082万円



リニア中央新幹線の市内停車駅の実現に向け、リニア亀山市民会議を中心としたシンポジウムを開催し機運醸成を図るとともに、リニア中央新幹線の市内停車駅を生かしたまちづくりの可能性調査に着手します。

問 総合政策部政策課 ☎ 84-5123

移住交流促進事業 予算額 730万円

本市への移住を促進するため、移住相談窓口による一元的な相談対応を行うとともに、「移住・交流促進アドバイザー」の協力のもと、首都圏での相談対応や情報発信に取り組めます。



問 産業建設部都市整備課 ☎ 84-5039

森林経営管理事業 予算額 3,691万円

森林環境譲与税を活用し、現地調査や集積計画の策定、間伐の実施など、鈴鹿川等源流域における未整備森林の解消に向けて取り組めます。

問 産業建設部産業振興課 ☎ 84-5068



在宅高齢者介護支援事業 予算額 8万円

日常生活における偶然な事故等による高額な賠償金のリスクから認知症高齢者を守るため、市が保険契約者となり保険料を負担します。



問 健康福祉部長寿健康課 ☎ 84-3312

地域福祉力強化推進事業 予算額 1,260万円

引き続き、亀山市社会福祉協議会にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、世帯が抱える福祉課題の相談支援や地域まちづくり協議会における福祉課題を解決するしくみづくり等を進めます。



問 健康福祉部地域福祉課 ☎ 84-3311

文化会館等大規模改修事業 予算額 2,200万円

文化拠点の核となる文化会館の長寿命化を図るため、経年劣化等が見られる設備を計画的に改修します。

問 生活文化部文化スポーツ課 ☎ 96-1223



第2次亀山市総合計画前期基本計画第2次実施計画の期間内に実施する主要事業の詳細は、右のQRコードを読み取ってご覧ください。

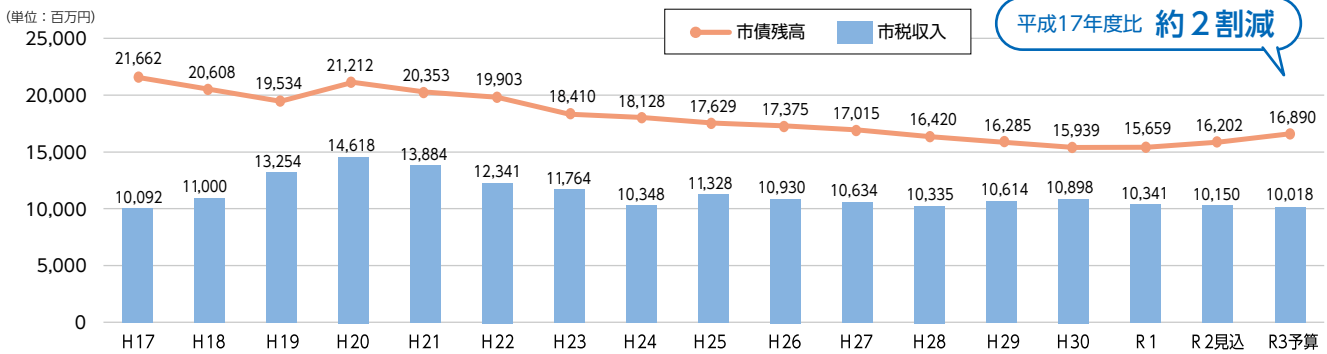


市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の 税負担・行財政改革の **ポイント!**

●市税収入と市債残高の状況

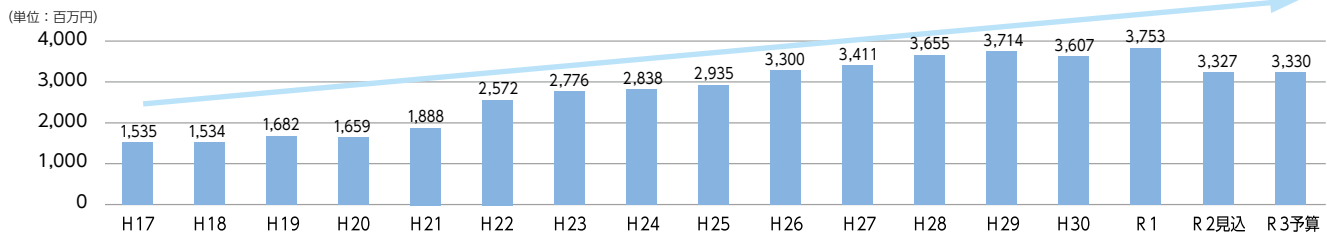
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割減収となっています。

市の借金となる市債残高については大規模事業の進捗により増加傾向にありますが、合併時の平成17年度と比較して、約2割減少しています。



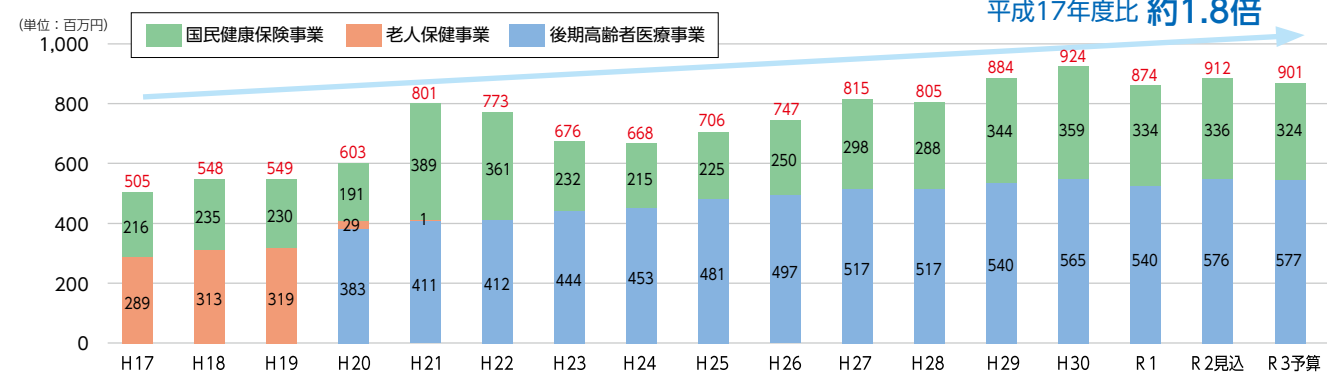
●社会保障関係経費（扶助費）の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約2.2倍に拡大しています。



●医療保険の税負担（一般会計繰出金）

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約1.8倍に拡大しています。



●令和3年度の行財政改革のポイント

令和2年度から運用する「第3次行財政改革大綱（取組期間：令和2～7年度）」に基づき、持続可能な行財政運営を目指し取り組みます。

- 協働や民間活力の活用等による事務効率の向上や事務事業の見直しによる歳出の削減を図ります。
- 新たな自治体間連携として、消防指令業務の共同運用について検討を進めることにより、安定的な財政基盤を確立します。
- 国民健康保険事業や公共下水道事業などの特別会計・企業会計において、独立採算制の原則のもと収入の確保と支出の削減を図るなど、一般会計からの繰入に依存しないような経営の健全化に努めます。

※H17からR1までは決算数値、R2は決算見込み数値、R3は当初予算額

年収約462万円の
家計に例えると…
(市予算の1/5000)

5万人の台所事情

亀山家(市)の家計簿

令和3年度の一般会計予算を5,000分の1にして、家計簿に例えてみました。

市にはさまざまな種類の収入と支出があり、一般の家庭とは少し違った内容になっていますが、亀山家(市)の年間の家計簿をつくってみると…

収入		令和2年度からの増減	支出		令和2年度からの増減
現金収入合計	387万円	(+16万円)	生活費用合計	343万円	(+17万円)
給料(基本給)	208万円	(-2万円)	食費	78万円	(-1万円)
▶ 市税、分担金および負担金			▶ 人件費		
給料(諸手当)	63万円	(+1万円)	医療費	66万円	(+2万円)
▶ 地方交付税、譲与税・交付金等			▶ 扶助費		
パート収入	13万円	(+2万円)	光熱水費などの雑費	132万円	(+15万円)
▶ 諸収入、使用料・手数料			▶ 物件費、補助費等		
親からの援助	103万円	(+15万円)	車などの修理代	7万円	(0円)
▶ 国庫支出金、県支出金			▶ 維持修繕費		
ローン(借入金)	54万円	(+18万円)	教育費	60万円	(+1万円)
▶ 市債			子どもへの仕送り	39万円	(0円)
貯金の取り崩し	19万円	(-8万円)	▶ 繰出金		
▶ 繰入金			ローンの返済	41万円	(+3万円)
繰越金	2万円	(0円)	▶ 公債費		
▶ 繰越金			家や庭の建築・改修	36万円	(+5万円)
			▶ 普通建設事業費、災害復旧費		
			貸付など	1万円	(+1万円)
			▶ 貸付金、投資および出資金		
			貯金など	2万円	(0円)
			▶ 積立金、予備費		
収入合計	462万円	(+26万円)	支出合計	462万円	(+26万円)

令和3年度の家計は…

家計簿をしっかりチェックして、収入に見合った支出を心がけないとね。



収入は、昨年度に比べて基本給が減る見込みです。また、光熱水費などの雑費や家や庭の建築・改修費用などが増える見込みのため、親からの援助に頼り、ローンの借り入れを増やします。

支出では、食費が減ったものの、全体的に増える見込みであるため、出費を極力抑えることとしていますが、老朽化等による家や庭の建築・改修の費用が増えていく見込みです。

今後も基本給の減少が見込まれており、節電や節水に努めるのはもちろんのこと、その他の出費についても無駄がないか徹底的に見直して節約します。また、貯金の取り崩しは最小限にとどめ、家計の安定に向けてより一層努力していきます。

歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



令和3年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市総合政策部政策課
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地
TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955
URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>

